

# 過労死防止学会誌

第2号(2021年度)

Journal of Japan Society for Karoshi Research No.2 (2021)

## 過労死根絶に向けて、現状と課題 — ハラスメント防止と「防止大綱」再改訂 —

特集 職場のハラスメント防止法を巡る国際的動向と日本の課題

大和田敢太 職場からハラスメントも過労死もなくするために

イム・サンヒョク 韓国の職場内ハラスメント 現状と課題

坂倉昇平 「使い潰し」の職場においてハラスメントがもたらす労働者の従属化

猿田正機 トヨタシステムと労災・過労死・自死

長井偉訓 共通論題に関する報告の論点と今後の課題

研究論文

高橋正也 過労死防止法制定7年、現状とこれからの課題

岩城 穰 過労死をなくすために、過労死防止法・大綱・協議会をどう活用するか

黒田兼一 過労死等防止対策推進法と防止対策大綱の意義と課題

川人 博 過労死研究の経過と現代の課題

研究ノート・その他

寺西笑子 大綱再改訂への家族の想いと願い

桜井善行 「過労死防止啓発授業」を通じた生徒の意識への接近

清家智美 教員の長時間・過重労働の実態—教育現場からの報告と問題提起—

手島浩太・村上諒・横山智彦・土谷良樹

長時間労働による健康への影響と現状改善に向けた問題提起

寺内宏伸 過労死防止と労働時間短縮 ～週40時間制の反省～

宗光美千代 A社—Tさんの過労死問題を考える

奥平隆・生井良江 航空労働者のコロナ禍での労働変化とメンタルヘルス

坂口真澄 客室乗務員のストレスと疲労 マトリックスからの一考察

森崎めぐみ 芸能従事者の安全衛生と労働過重性の実態

村尾幸太郎 過労死と義理 ～「義理を欠く実践」はいかに可能か～

本多雄二 中弱判定された精神障害の治療期間の長期化と解雇問題について

長井偉訓・細川孝 特別分科会「啓発授業の現状と課題」に関する論点整理

過労死の実態・原因・背景の調査研究、効果的な防止対策を発信

過労死防止学会 Japan Society for Karoshi Research